

【学生全体】

履修者数	回答人数	回収率(%)
2645	716	27.1%

【1】所属学科・専攻を選択してください。

回答	所属人数	人数	回収率(%)	比率(%)
文学部 英文学科	676	177	26.2%	24.7%
文学部 総合文化学科	938	254	27.1%	35.5%
音楽学部 音楽学科	159	34	21.4%	4.7%
人間科学部 心理・行動科学科	449	139	31.0%	19.4%
人間科学部 環境・バイオサイエンス学科	363	99	27.3%	13.8%
大学院・文学研究科	16	3	18.8%	0.4%
大学院・音楽研究科	18	0	0.0%	0.0%
大学院・人間科学研究科	26	5	19.2%	0.7%

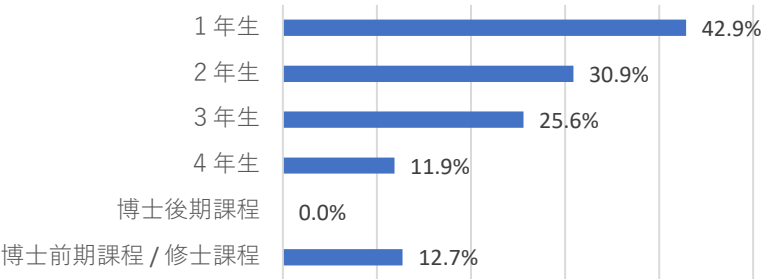
回答率（所属）



【2】下記より当てはまるものを選択してください。

回答	所属人数	回答人数	回収率(%)	比率(%)
1年生	623	267	42.9%	37.3%
2年生	638	197	30.9%	27.5%
3年生	614	157	25.6%	21.9%
4年生	658	78	11.9%	10.9%
博士後期課程	5	0	0.0%	0.0%
博士前期課程 / 修士課程	55	7	12.7%	1.0%

回答率（学年）



【3】今年度前期の間、遠隔授業（6月以降一部対面授業も実施）となったことに関して、これまで（2020年度より前）と比較して学習量や学習にあてる時間に変化はありましたか。

回答	人数	比率(%)
変化した	462	64.5%
変化していない	150	20.9%
未回答	104	14.5%

【4】【3】で「変化した」と答えた方へ、次に当てはまるものを選択してください。

回答	人数	比率(%)
学習量や学習にあてる時間が減った	102	22.1%
学習量や学習にあてる時間が増えた	355	76.8%
未回答	5	1.1%

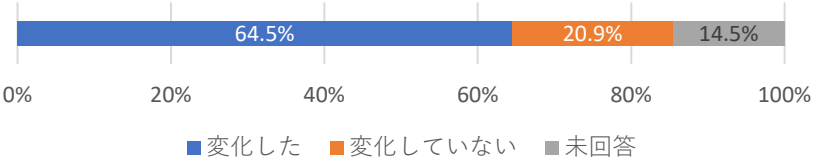
【5】【4】で学習量や学習にあてる時間が「増えた」と答えた方は、どのようなことが増えましたか。（複数回答可）

回答	人数	比率(%)
授業時間内で学ぶ量・内容	110	31.0%
教員への質問	28	7.9%
課題の量・難易度	298	83.9%
課題やレポート提出のための準備	306	86.2%
実技・実験およびその準備	21	5.9%
レッスンおよびその準備	13	3.7%
授業に必要なアプリケーションソフトのオペレーションの操作・その修得	91	25.6%
グループ学習のための連絡やグループ内コミュニケーション	81	22.8%

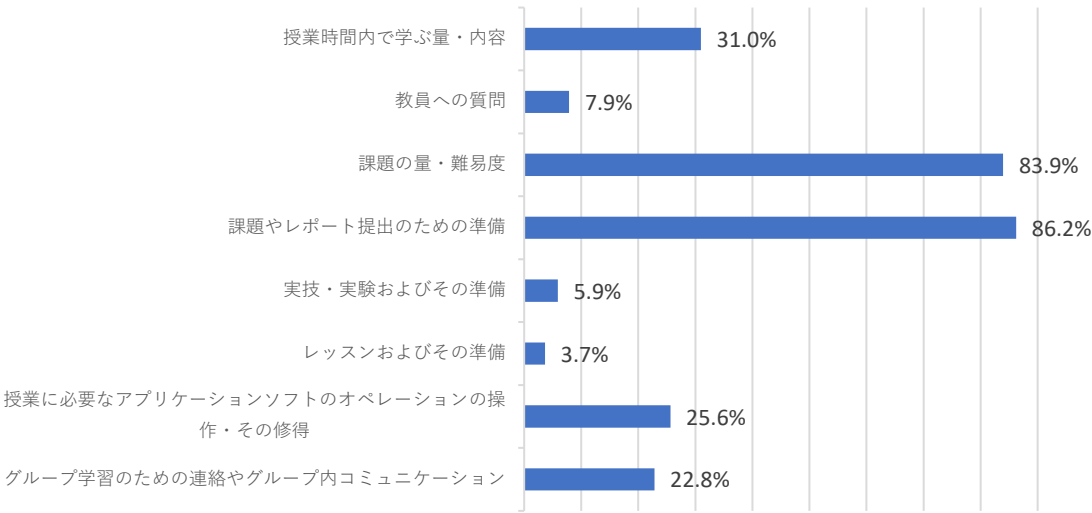
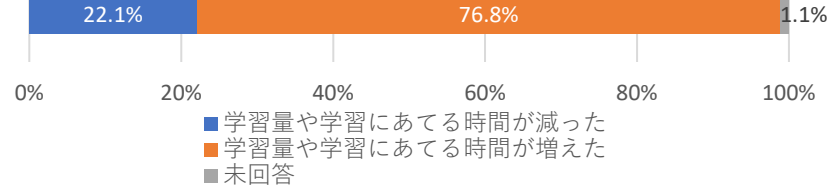
【6】【5】で上記にあてはまるものがない場合は、内容をご記入ください。（任意）

※別紙参照

遠隔授業実施に伴う学習量の変化について



遠隔授業実施に伴う学習量の増減について



【7】 【4】で学習量や学習にあてる時間が「減った」と回答した方は、
どのようなことが減りましたか。（複数回答可）

回答	人数	比率(%)
授業時間内で学ぶ量・内容	63	61.8%
教員への質問	42	41.2%
課題の量・難易度	21	20.6%
課題やレポート提出のための準備	34	33.3%
実技・実験およびその準備	17	16.7%
レッスンおよびその準備	9	8.8%
授業に必要なアプリケーションソフトのオペレーションの操作・その修得	5	4.9%
グループ学習のための連絡やグループ内コミュニケーション	34	33.3%

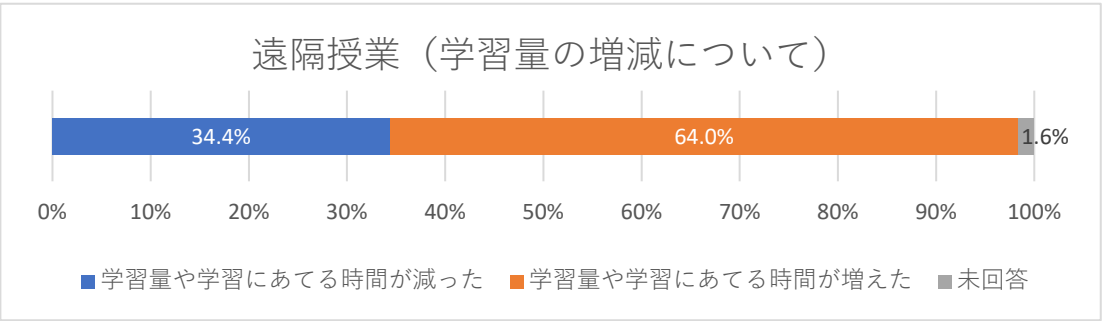
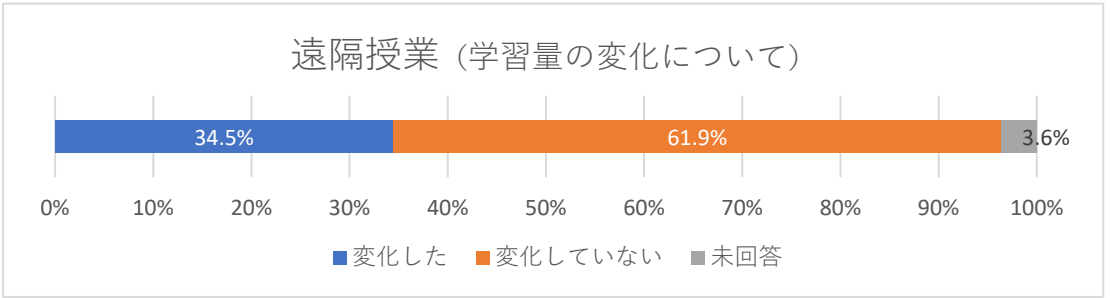
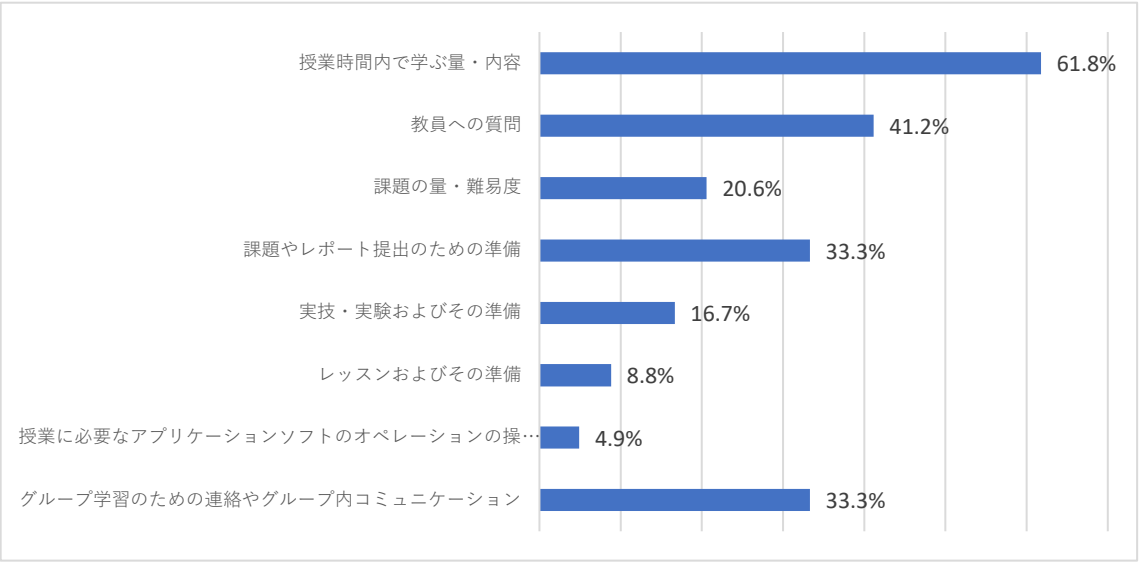
【8】 【7】で上記にあてはまるものがない場合は、内容をご記入ください。（任意）
※別紙参照

【9】 後期も遠隔授業（一部対面授業も実施）となったことに関して、
原則遠隔授業であった前期と比較して学習量や学習にあてる時間に変化はありましたか。

回答	人数	比率(%)
変化した	247	34.5%
変化していない	443	61.9%
未回答	26	3.6%

【10】 【9】で「変化した」と答えた方で、次に当てはまるものを選択してください。

回答	人数	比率(%)
学習量や学習にあてる時間が減った	85	34.4%
学習量や学習にあてる時間が増えた	158	64.0%
未回答	4	1.6%



【11】 【１０】で学習量や学習にあてる時間が「増えた」と答えた方は、
どのようなことが増えましたか。（複数回答可）

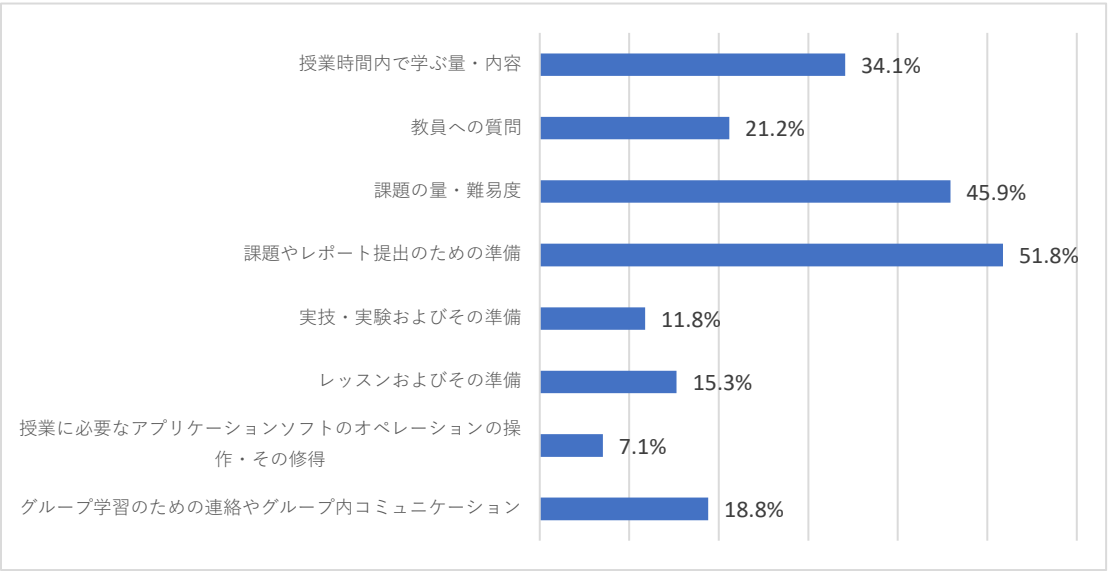
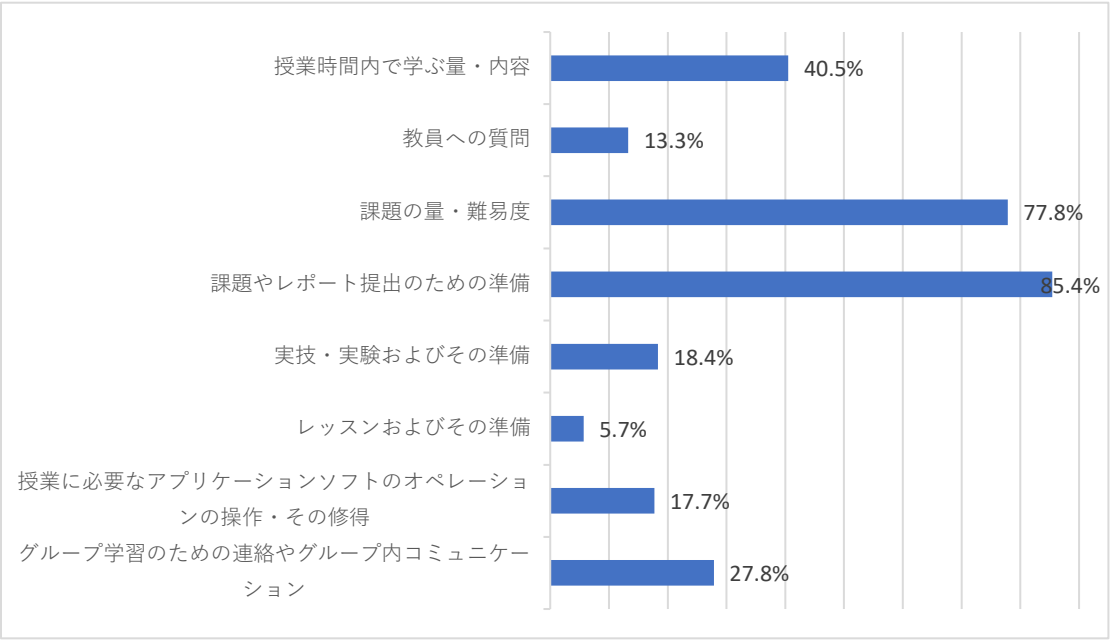
回答	人数	比率(%)
授業時間内で学ぶ量・内容	64	40.5%
教員への質問	21	13.3%
課題の量・難易度	123	77.8%
課題やレポート提出のための準備	135	85.4%
実技・実験およびその準備	29	18.4%
レッスンおよびその準備	9	5.7%
授業に必要なアプリケーションソフトのオペレーションの操作・その修得	28	17.7%
グループ学習のための連絡やグループ内コミュニケーション	44	27.8%

【12】 【11】で上記にあてはまるものがない場合は、内容をご記入ください。（任意）
※別紙参照

【13】 【10】で学習量や学習にあてる時間が「減った」と回答した方は、
どのようなことが減りましたか。（複数回答可）

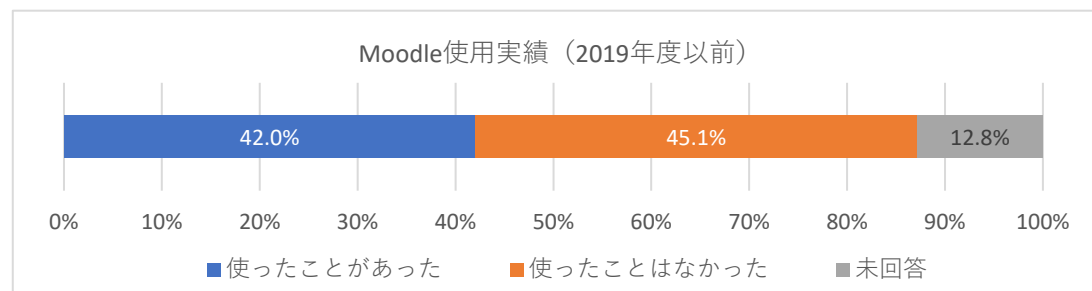
回答	人数	比率(%)
授業時間内で学ぶ量・内容	29	34.1%
教員への質問	18	21.2%
課題の量・難易度	39	45.9%
課題やレポート提出のための準備	44	51.8%
実技・実験およびその準備	10	11.8%
レッスンおよびその準備	13	15.3%
授業に必要なアプリケーションソフトのオペレーションの操作・その修得	6	7.1%
グループ学習のための連絡やグループ内コミュニケーション	16	18.8%

【14】 【13】で上記にあてはまるものがない場合は、内容をご記入ください。（任意）
別紙参照



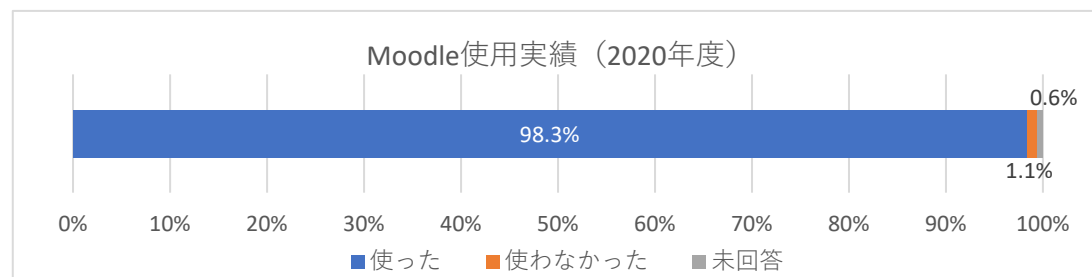
【15】 2019年度以前に、授業において、Moodleを使ったことがありましたか。

回答	人数	比率(%)
使ったことがあった	301	42.0%
使ったことはなかった	323	45.1%
未回答	92	12.8%



【16】 今年度、遠隔（オンライン）授業を受講するにあたり、Moodleを使いましたか。

回答	人数	比率(%)
使った	704	98.3%
使わなかった	8	1.1%
未回答	4	0.6%



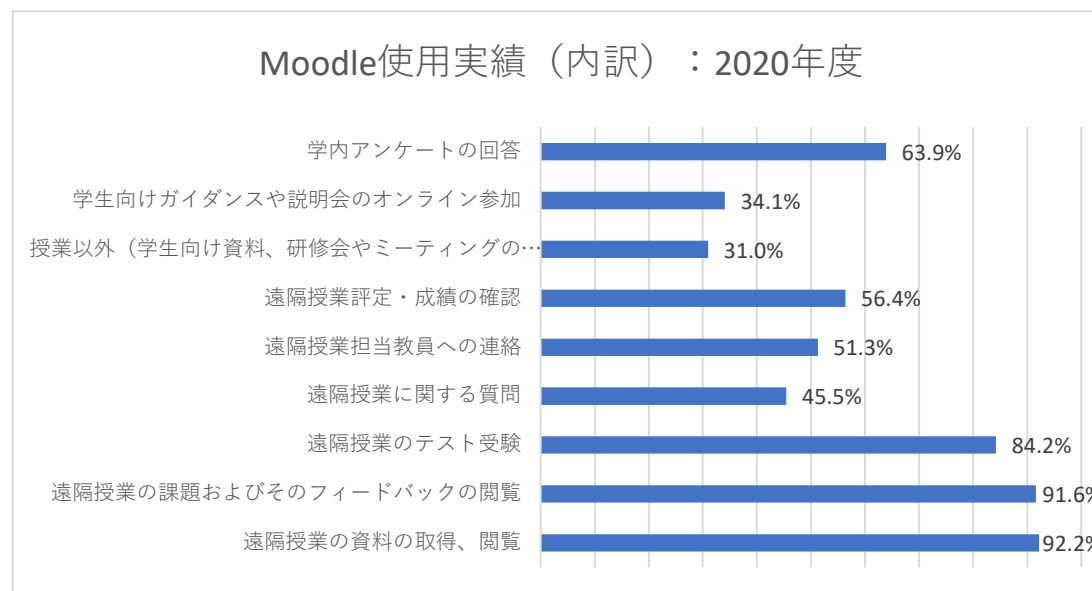
【17】 【16】でMoodleを「使った」と回答した方へ、

主にどのような用途で使いましたか。（複数回答可）

回答	人数	比率(%)
遠隔授業の資料の取得、閲覧	649	92.2%
遠隔授業の課題およびそのフィードバックの閲覧	645	91.6%
遠隔授業のテスト受験	593	84.2%
遠隔授業に関する質問	320	45.5%
遠隔授業担当教員への連絡	361	51.3%
遠隔授業評価・成績の確認	397	56.4%
授業以外（学生向け資料、研修会やミーティングの情報取得やマニュアル等の取得など）	218	31.0%
学生向けガイダンスや説明会のオンライン参加	240	34.1%
学内アンケートの回答	450	63.9%

【18】 【17】で上記にあてはまるものがない場合は、内容をご記入ください。（任意）

※別紙参照



【19】 2019年度以前に、授業や授業に関する活動（グループ活動など）において、同時双方向型オンラインシステム（Zoom、Skype、Microsoft Teamsなど）を使ったことがありましたか。（ホスト / ゲスト含む）

回答	人数	比率(%)
使ったことがあった	61	8.5%
使ったことはなかった	579	80.9%
未回答	76	10.6%

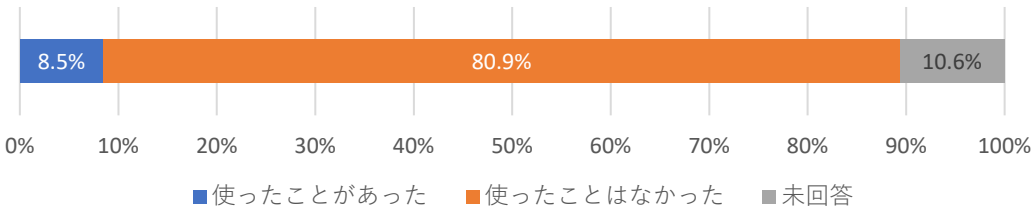
【20】 今年度、授業や授業に関する活動（グループ活動など）において、同時双方向型オンラインシステム（Zoom、Skype、Microsoft Teamsなど）を使用しましたか。（ホスト / ゲスト含む）

回答	人数	比率(%)
使用した	678	94.7%
使用していない	18	2.5%
未回答	20	2.8%

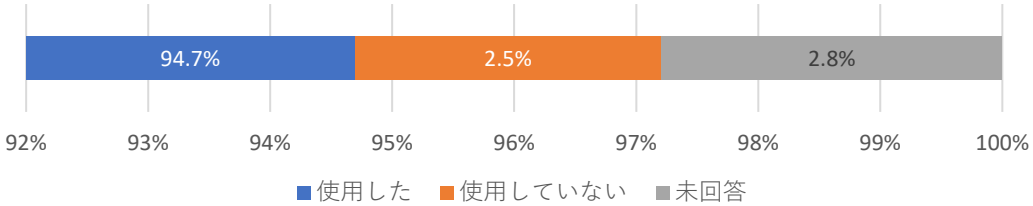
【21】 【20】 で同時双方向型オンラインシステムを「使用したことがある」と回答した方へ、どのようなオンラインツールを使用しましたか。（ホスト / ゲスト含む）（複数回答可）

回答	人数	比率(%)
ZOOM, WebExなどのWeb会議システム	636	93.8%
Skypeなどのオンライン通信ツール	52	7.7%
Microsoft Teamsなどのオンラインタスク用プラットフォーム	19	2.8%
Edmodoなどの教育用SNS	172	25.4%
LINE(ビデオ通話)	112	16.5%
LINE以外のSNS（ビデオ通話）	27	4.0%
その他	10	1.5%

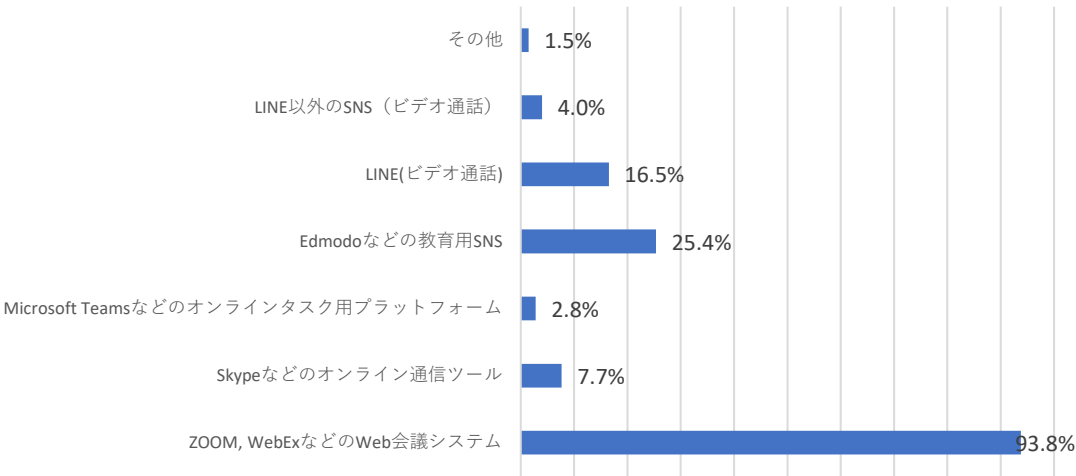
同時双方向オンラインシステム使用実績（2019年度以前）



同時双方向オンラインシステム使用実績（2020年度）



同時双方向オンラインシステム利用実績（内訳）：2020年度



【22】 教員とコミュニケーションをとる際、

現在どのような方法でやりとりを行っていますか。（複数回答可）

回答	人数	比率(%)
Active!mail	668	93.3%
その他のe-mailアドレス	200	27.9%
Moodle	494	69.0%
Edmodo	142	19.8%
LINE	142	19.8%
LINE以外のSNS	8	1.1%
電話	14	2.0%
その他	6	0.8%

【23】 教員との連絡やコミュニケーションはスムーズにとれていると思いますか。

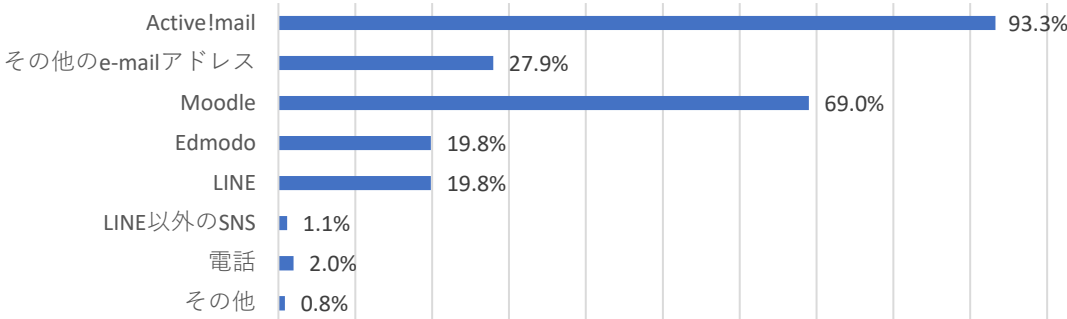
回答	人数	比率(%)
スムーズにとれている	456	63.7%
スムーズにとれているとはいえない	220	30.7%
未回答	40	5.6%

【24】 【23】 で、教員との連絡やコミュニケーションにおいて、

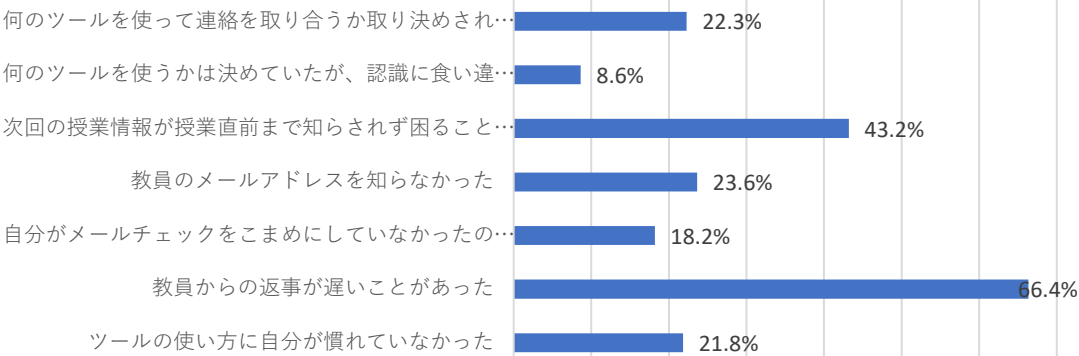
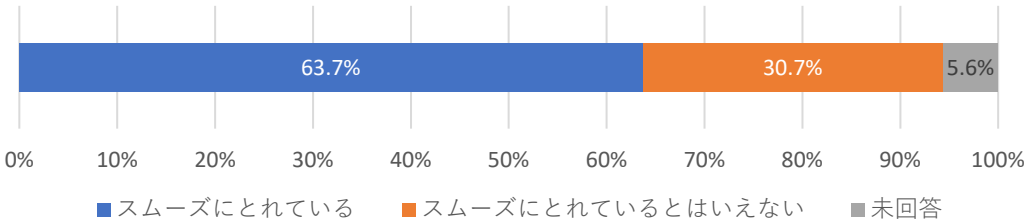
「スムーズにとれているとはいえない」と回答した方へ、連絡やコミュニケーションがスムーズにいかない時、どのような状況でしたか。（複数回答可）

回答	人数	比率(%)
何のツールを使って連絡を取り合うか取り決めされていなかった	49	22.3%
何のツールを使うかは決めていたが、認識に食い違いがあった	19	8.6%
次回の授業情報が授業直前まで知らされず困ることがあった	95	43.2%
教員のメールアドレスを知らなかった	52	23.6%
自分がメールチェックをこまめにしていなかったので返事が遅れた	40	18.2%
教員からの返事が遅いことがあった	146	66.4%
ツールの使い方に自分が慣れていなかった	48	21.8%

教員との連絡手段（内訳）



教員との連絡時における円滑さについて



【25】 【24】 で上記にあてはまるものがない場合は、内容をご記入ください。（任意）

※別紙参照

【26】 遠隔（オンライン）で授業を受講する際、
負担になったこと・困難に感じたことはどのようなことでしたか。（複数回答可）

回答	人数	比率(%)
IT機器の利用に伴う環境の整備や使用方法	449	62.7%
課題の資料/コンテンツの作成（考案や作成に時間がかかりすぎるなど）	434	60.6%
タイムマネジメント（ON/OFFの切り替えができないなど）	274	38.3%
身体的（体力）/精神的な負担・ストレス	442	61.7%
各種コミュニケーションの取り方	327	45.7%

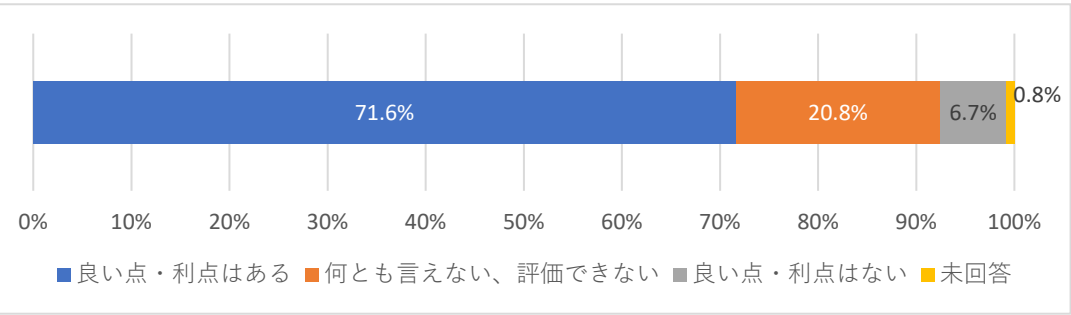
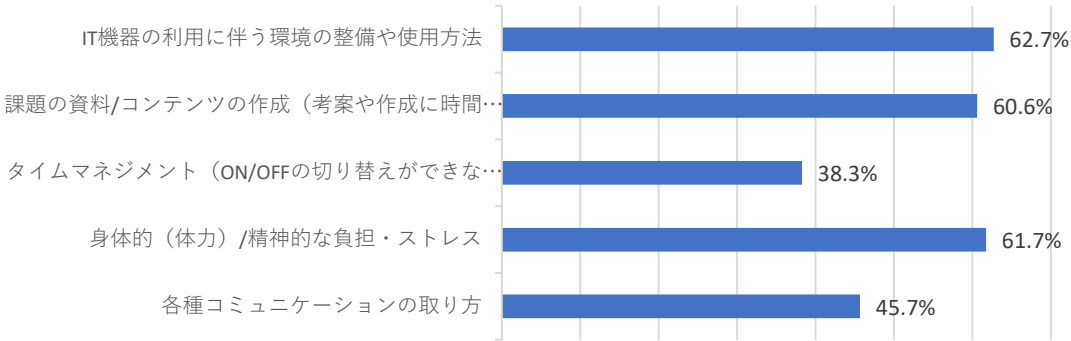
【27】 【26】 で上記にあてはまるものがない場合は、内容をご記入ください。（任意）

※別紙参照

【28】 遠隔（オンライン）で授業を受講するにあたり、良い点・利点を感じたことはありますか。

回答	人数	比率(%)
良い点・利点はある	513	71.6%
何とも言えない、評価できない	149	20.8%
良い点・利点はない	48	6.7%
未回答	6	0.8%

遠隔授業受講時：負担感・困難感理由（内訳）



【29】 【28】で遠隔（オンライン）で授業を受講するにあたり、「良い点・利点はある」と回答した方へ、どのような点を良い、利点だと思いますか。（複数回答可）

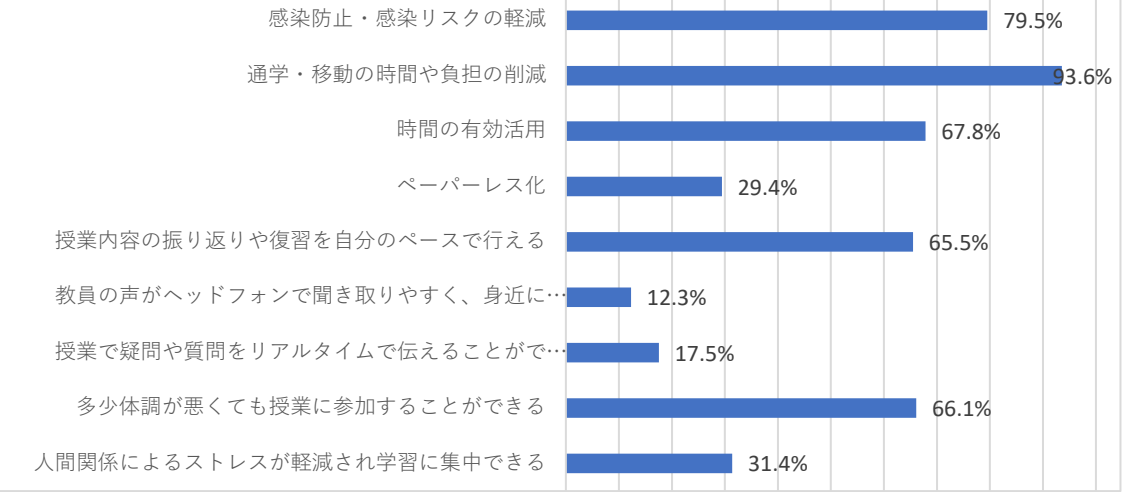
回答	人数	比率(%)
感染防止・感染リスクの軽減	408	79.5%
通学・移動の時間や負担の削減	480	93.6%
時間の有効活用	348	67.8%
ペーパーレス化	151	29.4%
授業内容の振り返りや復習を自分のペースで行える	336	65.5%
教員の声がヘッドフォンで聞き取りやすく、身近に感じられる	63	12.3%
授業で疑問や質問をリアルタイムで伝えることができる（チャット機能など）	90	17.5%
多少体調が悪くても授業に参加することができる	339	66.1%
人間関係によるストレスが軽減され学習に集中できる	161	31.4%

【30】 【29】で上記にあてはまるものがない場合は、内容をご記入ください。（任意）※別紙参照

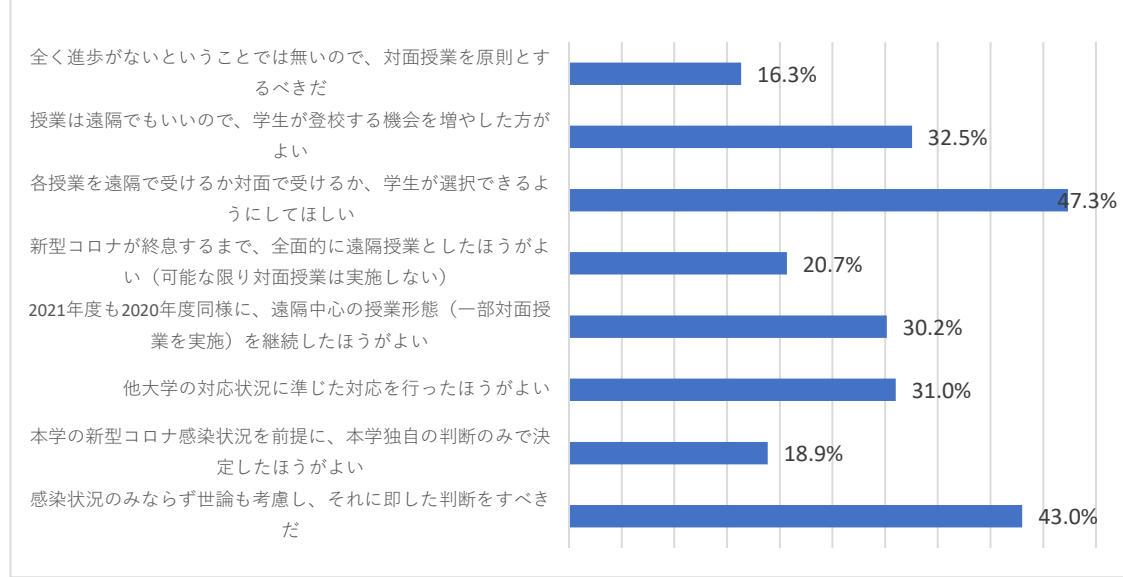
【31】 ワクチン、治療薬などの多少の進歩はあったとしても、感染状況が今の状態と大きく変化せず収束が見られない場合、2021年度の授業形態について、およびそれについての方針決定に関して、希望や考慮することはありますか。（複数回答可）

回答	人数	比率(%)
感染状況のみならず世論も考慮し、それに即した判断をすべきだ	308	43.0%
本学の新型コロナ感染状況を前提に、本学独自の判断のみで決定したほうがよい	135	18.9%
他大学の対応状況に準じた対応を行ったほうがよい	222	31.0%
2021年度も2020年度同様に、遠隔中心の授業形態（一部対面授業を実施）を継続したほうがよい	216	30.2%
新型コロナが終息するまで、全面的に遠隔授業としたほうがよい（可能な限り対面授業は実施しない）	148	20.7%
各授業を遠隔で受けるか対面で受けるか、学生が選択できるようにしてほしい	339	47.3%
授業は遠隔でもいいので、学生が登校する機会を増やしたほうがよい	233	32.5%
全く進歩がないということでは無いので、対面授業を原則とするべきだ	117	16.3%

オンライン授業実施のメリット（内訳）



2021年度の希望授業形態（コロナ終息の見込みが薄い場合）



【32】 【31】 で上記にあてはまるものがない場合は、内容をご記入ください。（任意）

※別紙参照

【33】 もし遠隔授業が2021年度前期も学内で一定の割合程度続くとすれば、どれが望ましいですか。

回答	人数	比率(%)
Zoomなどの同時双方向型	135	18.9%
どちらかといえばZoom	65	9.1%
Moodleなどを軸にしたオンデマンド動画配信型	331	46.2%
どちらかといえばオンデマンド動画配信	103	14.4%
Moodleなどを軸にした資料配置型	180	25.1%
どちらかといえば資料配置	41	5.7%
Zoomとオンデマンドを併用したハイブリッド型	169	23.6%
どちらかといえばハイブリッド	28	3.9%
対面・遠隔併用型	201	28.1%
どちらかといえば対面・遠隔併用	61	8.5%

【34】 【33】 で上記にあてはまるものがない場合は、内容をご記入ください。（任意）

※別紙参照

【35】 今後も遠隔授業（対面授業との併用を含む）が続くと想定した場合、不安に思う点や大学に対して改善してほしい点、要望、提案などがあればご記入ください。（任意）

※別紙参照

【36】 上記とは逆に、全面的に対面授業を再開させると想定した場合、不安に思う点や大学に対して改善してほしい点、要望、提案などがあればご記入ください。（任意）

※別紙参照

2021年度の理想の遠隔授業について（遠隔授業が続く場合）

